

八戸

八学大図書館 学生が本選ぶ

ブックセンターで

八戸学院大の学生7人がこのほど、八戸ブックセンターで同大図書館に所蔵する本を選ぶ「ブックハンティング」を行った。学生は館内を隅々まで巡りながら、お気に入りの一冊を見つけ、本を選ぶ楽しさを感じた。

昨年に引き続き2回目。1人1万5千円の金額設定

で、自身の勉強やSDGs(持続可能な開発目標)に関する本、普段見る機会が少ない海外の本、かわいらしい表紙の絵本など約50冊を選んだ。

健康医療学部4年の高橋夢斗さん(22)は「普通の書店では、なかなか見ることができない本と出合えるのが魅力。時間をかけてじっくり選ぶことができている」と話した。

選定した本は、学生がポップを書いて同大内の図書館で貸し出される。

(佐々木美香)



お気に入りの本を選ぶ学生